

《伸び側減衰力の調整》

調整は、⊖マイナスドライバーを使いアジャスタを回して行います。

減衰力の強さは、アジャスタをH側(右回り)に回すと強くなり、S側(左回り)に回すと弱くなります。

標準は、アジャスタをH側に止まるまで回した後、S側に約2 - 1/2回転(CBR1000RR)、または約2 - 1/4回転(CBR1000RR ABS)戻しポンチマークが合わせマークに合う位置です。

アジャスタは、無理に回さないでください。
左右の強さは、必ず同じにしてください。

